作成日：西暦 2026 年 10 月 5 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：後期高齢者保険者データベースを用いた認知・身体機能と臨床転帰に関する研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2018 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの期間に、株式会社 JMDC が提供する後期高齢者保険者データベースに収載された 75 歳以上の方のうち、後期高齢者健康診査を受診し、「後期高齢者の質問票（Questionnaire for Medical Checkup of Old-Old : QMCOO）」の情報を有する方を対象とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

高齢者では、認知機能の低下と歩行・身体機能の低下が、日常生活機能の低下、転倒・骨折、入院、認知症などと関連することが知られています。また、多剤併用や中枢神経系に作用する薬剤などの使用が、認知・身体機能に関連する可能性があります。

本研究では、株式会社 JMDC が提供する後期高齢者保険者データベースを用いて、認知に関する項目と歩行・運動・転倒などの身体機能に関する項目との関連や経時的変化を検討します。また、これらの状態と、その後の認知症の診断、入院、転倒・骨折、死亡などの臨床転帰との関連、および薬剤使用と認知・身体機能との関連について検討します。本研究は、既に匿名加工された健診データおよびレセプトデータを用いた後ろ向き観察研究であり、研究のために新たな診察、検査、採血、投薬などを行うことはありません。

研究期間は、倫理審査委員会承認日から 2030 年 3 月 31 日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、株式会社 JMDC が提供する後期高齢者保険者データベースに収載された匿名加工情報を用います。主に以下の情報を解析します。

・基本情報：年齢、性別、観察期間等

・健診情報：後期高齢者の質問票（Questionnaire for Medical Checkup of Old-Old : QMCOO）全 15 項目、Body Mass Index（BMI）、血圧、血液検査、尿検査等

・傷病情報：認知症、脳血管疾患、パーキンソン病、精神疾患、糖尿病、心血管疾患、腎疾患、運動器疾患等
・医療利用情報：外来受診、入院、診療行為等
・薬剤情報：薬剤名、処方日、投与日数、処方薬剤数、多剤併用、中枢神経系に作用する薬剤その他の薬剤使用状況等
・臨床転帰に関する情報：新規認知症診断、入院、転倒・骨折、死亡等、データベース上で取得可能な情報等
　これらの情報には、氏名、住所など、研究者が個人を直接識別できる情報は含まれていません。また、研究者は個人を識別するための対応表を保有していません。

4. 外部への試料・情報の提供
なし

5. 利益相反
本研究はデータベース情報を用いた調査研究であり、調査自体に研究の資金は必要としませんが、学会発表および論文投稿に係る費用は科研費、藤田医科大学病院インセンティブ費、薬物治療情報学の講座研究費および教員研究助成費により支出します。当該研究において、特定の企業からの支援は受けておらず、利益相反は生じません。

6. 研究組織
本学の研究責任者
藤田医科大学医学部　薬物治療情報学　教授　山田　成樹（やまだ　しげき）

7. 除外の申出・お問い合わせ先
本研究で用いる情報は匿名加工情報であり、特定の個人を識別することができないため、個別の利用停止の対応はできません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
藤田医科大学医学部　薬物治療情報学
担当者：長谷川　章（はせがわ　しょう）
愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98
電話：0562-93-9563
E-mail: sho.hasegawa@fujita-hu.ac.jp